

第5回

香西長寿
声かけ隊

SOS

認知症

やさしい声かけ 模擬訓練

助けられる人がいます。

あなたのひと声で



開催日時： 11月30日（土）

9：30から12：00まで

（雨天決行 雨天の時は室内にて開催）

（認知症役の方は10：15～11：00頃に町内のどこかを歩きます）

9：30までに香西コミュニティセンターにお越し下さい。

開催場所： 香西本町（天神自治会地区）

香西西町（会下自治会地区）

●お問い合わせ先

香西長寿声かけ隊・香西地区コミュニティ協議会
香西校区連合自治会・香西地区社会福祉協議会
香西コミュニティセンター ☎882-0294

認知症SOSやさしい声かけ模擬訓練は何をするの？

イメージキャラクター

「声かけたいよう」

認知症の人を捜すため高松市徘徊高齢者ネットワークを活用して、「通報～連絡～捜査～発見～保護」の情報伝達の流れを訓練します。
また認知症役の方が実際に香西本町を歩いて、地域で声かけの練習をします。



Q 高松市高齢者徘徊ネットワークって何ですか？

A 高松市が実施している「事前登録」を備えた「電子メール配信システム」です。
【登録できる人】 高齢者等が徘徊・行方不明になったとき、日常生活の中で可能な範囲で捜索に協力していただける、個人、団体、事業者などです。事前登録した方が行方不明になったとき、捜索協力の登録をしている方に特徴などメール配信されます。

【登録方法】 「taka_sousaku@req.jp」に、空メールを送信してください。
右のQRコードからもメールを送信することができます



Q 登録しないと今回の模擬訓練には参加できないの？

A いいえ。ご参加いただけます。参加の申し込み等の必要もありません。
登録いただけない場合は、メールの配信はありませんが、
訓練当日は香西本町を2人の認知症の役の方が歩いています。
2人の役の方は胸に右の写真のようなプラカードを付けています。

認知症の方が安心していただける声のかけ方を練習することが目的です。声をかけてあげてください。
(※座っていたり、お店の中にいる場合もあります。)



Q 認知症の人へはどうやって声をかけたらいいの？

A 町の中を歩いている認知症の方の中には、自宅が分からずに不安でいっぱいの方もいます。
声のかけ方や接し方に気をつけることで、認知症の方にとっては大きな安心になります。

- ① びっくりさせないように近づき、相手の視野に入ってから話しかける。(後ろから声をかけない)
- ② 相手に目線を合わせて、ゆっくり穏やかな口調で話しかける。
- ③ 理解しやすい簡潔な言葉で一つずつ、相手のペースに合わせて、やさしく話しかける。
- ④ 「こんにちは」、「雨ですね」など、普通の挨拶から話しかける。
- ⑤ 「どこから来られましたか?」、「どこへ行かれますか?」など、「はい」や「いいえ」で答えられない。質問を試みる。
- ⑥ 現実離れしたことや不可解な言動が見られても、否定せずに受け入れる。
- ⑦ 相手に受け入れられているという安心感を与えるように、笑顔で心をこめて話しかける。
- ⑧ 次から次へと質問をしないで、相手の答えを待つ。
- ⑨ 「少し休みませんか?」などとうながし、相手に安心感を与える。
- ⑩ 声をかけても相手に無視されたり、逃げ出されても、時間をおいて話しかけてみる。